

30周年記念 第54号

こなみ会だより

令和3年1月発行



ほしのみしや
星野宮社の神木

「こなみ会」の
ホームページ➡



発行者：南鯨城会 [こなみ会] 広報委員会
名古屋市高年大学鯨城学園
<https://kojyokai.net>

目次

表紙 挨拶

- ★ 会長挨拶 活動の振り返りとお礼 3
- ★ 副会長挨拶 社会奉仕活動について 4

ボランティア活動

- ★ 呼続公園のボランティアについて 5
- ★ ボランティア活動の一場面 6

クラブ・同好会活動

- ★ 久しぶりに! 7
- ★ 豊田市自然観察の森ハイキング 8
- ★ 桶狭間古戦場 9
- ★ パソコン同好会のとある風景 10
- ★ グランドゴルフ同好 11
- ★ クラブ・同好会活動の一場面 12

隋想

- ★ 青春18切符のお勧め 13
- ★ 平泳 14
- ★ 私のインターネットライフ 15
- ★ ネパールトレッキング 16～18
- ★ 名古屋城あれこれ (その2) 19～20

令和2年度 秋の褒章

- ★ こなみ会員 藍綬褒章 21

短歌・俳句

- ★ 短歌 21
- ★ 俳句 22

愛護会・クラブ・同好会のお紹介

- ★ 公園愛護会～料理クラブ 23

こなみ会 行事予定表

- ★ 令和3年1月～令和3年4月 24

表紙の説明

星宮社の神木

星宮社は南区史跡散策路「星崎の里めぐり」のコースとなっています。市バス「本星崎」バス停から中井用水緑道に沿った、ほど近い静かな住宅地に鎮座しています。大樹に囲まれた落ちついた歴史を感じさせる神社です。御神木の保存樹クスノキは、みごとな古木です。

水彩画 D-笠寺(2) 32期 美術 各務喜代子

会長 B一宝南 31期 国際B 伊藤敏春

2020年度は新コロナ感染症の影響で鯉城学園は休校となり、鯉城会は全ての行事が中止です。

こなみ会は総会や33期生の歓迎会は出来なく、年間行事計画の殆どが中止に成りました。定例会議はコロナ感染症対策を行い、7月から開始しています。毎月、会議を行い、皆様とお話出来る事に感謝です。

その様な環境の中でも、呼続公園愛護会と笠寺公園愛護会はマスクを着用して公園清掃を行い、活動を継続してきました。同好会、クラブ活動については、グランドゴルフ、ウォーキング(25会)、軽めのハイキング等の室外での活動は行いましたが、料理教室等の室内活動は休止となり、残念です。又、広報活動はしっかりと2回/年のこなみ会だよりを発行して、皆さんに現況を伝えていきます。コロナ感染症の影響で、思う様な活動が出来なく、残念な一年でしたが、皆様と話しながら、活動を進める事が出来たことに感謝しています。尚、33期生の皆様も定例会議に参加して頂き心強く思います。皆様、2020年、色々と有難うございました。



『私の趣味』

私は、織田信長時代とその当時の城や史跡の見学が好きです。愛知県には織田信長に関わる多くの史跡があります。その中の一つ、1560年、5月に起きた、桶狭間の戦いはとても興味があり、自宅の周辺にも多くの史跡があります。

「大河ドラマの麒麟がくる」でもその場面の放映がありました。信長は今川軍の対抗策として大高城には、丸根砦・鷲津砦。鳴海城には、丹下砦・善照寺砦・中島砦を付け城として築いています。その史跡が自宅から約4kの距離にあります。そこで、健康増進と趣味を兼ねて、大高城跡、鳴海城跡まで歩いて来ました。約、60分弱ですが、その当手を想像するだけでドキドキ、わくわくのハイキングでした。信長公記によると信長は中島砦から出陣前に訓示をしています。

「皆よく聞くように、敵勢は昨日の夕方に食事ただけで、大高城まで兵糧を入れたうえ、今朝は鷲津・丸根という二つの城攻めを行って、くたびれている敵ではないか。味方はまだ一戦もしていない新手であるぞ。大軍を恐れるな。運は天にある。味方が攻撃していけば敵は退く、敵が退いたならばそれに付け込み敵に密着して離れるな。かさにかかって攻め立てよ。一切分捕してはならない、この戦いに勝ったならば、この場に参陣した者は家の名誉である。末代までも高名が鳴り響くのだ。」

桶狭間の戦いは、信長の大勝利となり、大きく時代が変わって来ました。信長、27歳の時です。今回は中島砦から桶狭間方面へ歩こうと思います。

社会奉仕活動について

副会長 C2-菊住 32期 園芸 子安正昭

この度、南鯨城会（こなみ会）の副会長、社会奉仕委員長になりました、32期の子安です。

令和2年度のこなみ会社会奉仕活動は、新型コロナウイルスの影響で名古屋高年大学鯨城学園が1年間休園となった事も影響し、例年多くの会員参加で活動してきました多くの行事、6月の「名古屋市・一斉クリーンキャンペーン」から始まり9月の「こころの絆創膏」、10月の「鶴舞公園清掃」や南区の「さわやかウオーク」、11月の「堀川清掃大作戦」など残念ながら、計画はして来ましたが全て中止となりました。

今後こなみ会としては、11月21日の「国道1号線歩道清掃」（35名の参加）、令和3年3月の「こころの絆創膏」「名古屋ウイメンズマラソン2021」（27名予定）に参加できればと計画しています。少ない機会ですが会員の皆様と楽しくボランティア活動をしたいと思いますので、多数の参加をお願いします。

この様な中、鯨城会緑友会で「鶴舞公園花壇水やり」、「戸田川緑地西の森づくり間伐」のボランティアに参加してOB会員や同期生達と楽しく汗を流す事が出来ました。

又、時間に余裕ができましたので、畑作業に取り組みましたが、梅雨の長雨やその後の高温の影響で夏野菜の生育が乱れ、しかも雑草やカラスにも悩まされ、残念な成果でした。

今年は、例年とは異なる経験をしましたが、早く新型コロナ禍が収束し、普段の生活に戻り会員の皆様と楽しく多くのボランティア活動に参加できる事を楽しみにしています。



庭のあさがお



畑のゴーヤ

呼続公園ボランティアについて

C-大磯 25期 美術 福島健治

学園卒業と同時に南鯨城会（こなみ会）に入会して7年を経過しました。こなみ会の公園愛護会ボランティア活動（公園清掃・管理）には呼続公園と笠寺公園の2か所があり、立地条件の良い呼続公園を選びました。私も3年前から学区内の老人クラブ活動している戸部公園愛護会の会長を委託されて活動しております。愛護会の目的は、公園がいつもきれいで、安全に楽しく利用できるように、市と愛護会の官民が協力して公園管理の適正を期し併せて公園を大切にする心を地域に広めることを目的としております。



学園での教育方針である学習と自主活動の成果を社会活動に貢献するよう指導されました。一般に市と老人クラブの構成員で構成される場合が多く我々は、市と、こなみ会と呼続公園愛護会が、その趣旨に賛同して行事を行っているものです。特に、作業の安全については、老人中心の作業のため、身の回りに注意する、無理をしない、水分補給を十分に行い余裕をもって行動する、活動場所への行き帰りに注意する等細かな安全について留意がなされています。尚愛護会会員に対しては、市民活動保険が掛けられ、活動中に事故やけがをして通院した場合は保険対象になります。

毎月、第1月曜日午前8時より作業開始、約1時間程度の作業です。場所は呼続公園内の池の周辺となっています。

作業環境は、季節の変化に感動します。春は新緑の木々の緑が生活に力を与え、夏は、池一面に咲く睡蓮の白い花がかわいらしく、秋の紅葉の美しさに心を癒されます。然し冬場の落葉掃除には、大変な作業になります。多い時は45リッターのごみ袋100袋位になることがあり大変です。

作業時間帯が、通勤、通学、犬の散歩、高齢者の散歩に当たりますが、作業中にいただく、ありがとう、ご苦労さん、お疲れさんの挨拶に心が和みます。ボランティア活動に感謝されていることに喜びを感じております。

最後に、多くの方々に愛護会に参加をお願い致します。



R2年9月14日

ボランティア活動の一場面

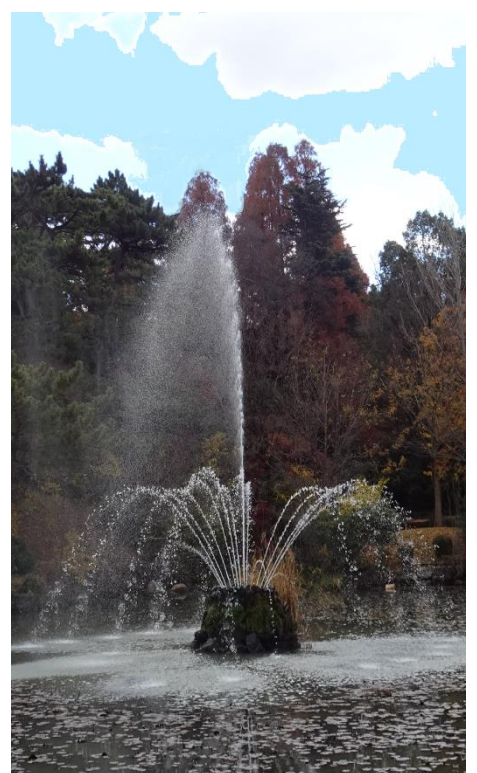
国道一号線の清掃 R2年11月21日



呼続公園の清掃 R2年9月14日



呼続公園の清掃 R2年12月7日



久しぶりに！！

ウォーキング代表（25会） B-星崎 24期 国際 森 晴生

久々（約4か月ぶり）の25会活動に行ってきました。

今回は、愛知のモノ作りの原点とも言える、名古屋市西区にあります「トヨタ産業技術記念館（以降、トヨタ館）」と「ノリタケの森」の2か所をメインに、地下鉄亀島駅に有志10名が集まり、トヨタ館目指して午前10時出発。約25分で到着、トヨタ館の正面から東出入口（新型コロナウイルスの対策として現在は東



出入口がメイン入り口となっている）迄歩を進め、密にならないよう気をつけながら入場。トヨタ館は、かつてトヨタ紡織(株)本社工場（トヨタグループ発祥の地）跡に外観(赤レンガの建物)は



そのままに産業遺産として保存しつつ、内部は見学等出来るようになっています。入館すると正面に豊田佐吉が1906年(明治39年)に発明をした「環状織機」が鎮座しており114年前に発明された織機と聞かされた時は、驚愕でした。トヨタ館の中は「繊維機械館」と「自動車館」とに分かれており、繊維機械館から順次見学を始めました。最初に糸を紡ぐ説明と実演があり続いて、1890年(明治23年)に発明・特許を

取得された「豊田式木製人力織機」の説明・実演があり、順次現在の最新式織機の説明・実演と見て歩いているうちに、入館前に指示された30分の見学時間を大幅にオーバーをしてしまい、結局自動車館は見学ができず残念無念でしたが、明治時代に日本でこのような織機が発明された事に、驚きと感銘を覚え、トヨタ館を後にして、次の目的地「ノリタケの森」へと歩を進めましたが、ノリタケの森は、時間の都合上建物には入館せずに庭園内を散策しながら、名古屋駅へと向かい解散となりました。参加された方お疲れ様でした。



豊田市自然観察の森ハイキング



【軽めのハイキング】

C-呼続 (1) 26期 健康 安達ひろ子

9月29日、「豊田市自然観察の森」へ7名の参加者と軽めのハイキングに出かけました。朝8時20分に地下鉄新瑞橋に集合して地下鉄、名鉄、おいでんバスに乗り換えて行きました。自然観察の森のネイチャーセンターでも新型コロナに気を付けて密にならないようにとテープが張られて工夫されていました。

自然公園などで坂道や階段を上ったり、下ったりして大変な所もありましたが、木漏れ日の美しい森林を歩きました。山道が過ぎると、ビオトープがあり、秋の気配を感じました。萩、すすき、彼岸花、池には赤とんぼが飛んでいました。2時間くらい歩いてネイチャーセンターに戻り、2階のテラスで弁当をいただきました。秋の気もちの良い一日でした。



桶狭間古戦場

D-春日野 (1) 29期 美術 後藤和貞

11月18日 こなみ会の第8回軽めのハイキングが開催された。今回は有松絞りで知られる、街並み保存地区、有松でした。ここには桶狭間の戦いで有名な古戦場があり、たくさんの歴史好きが訪れるエリアです。天候もよく、歩くと汗が出るくらいになり、皆さん衣服を一枚脱ぐ人、半袖になる人等様々でした。古戦場公園で休憩タイムと写真撮影をしました。



リーダーの大田雅巳さんや伊藤会長はじめ、14名の参加者を得て、駅から高根山～七ツ塚～桶狭間古戦場公園～長福寺～桶狭間神明社～鳴海絞会館を経て有松駅まで戻りました。途中、傾斜が20度を超すような坂道もありましたが、皆さん元気よく、歩き（約2時間）しました。昼の時間にかかったため、時間にゆとりのある方は駅に隣接する有松イオンで昼食を食べ家路向かいしました。皆さん、お疲れさまでした。



パソコン同好会の とある一風景

パソコン同好会代表 B一大生 29期 陶芸 島田謙二

以前は、観光バスを仕立て旅行に行ったこともあったそうです。又、参加者が多く複数のクラスに分けてやった時期もあったとの事です。

それも今は昔の話。現在は松川先生（17期 地域）以下、総勢14名でパソコンを楽しんでいます。場所は生涯学習センター2Fの『フクロウの間』で収容人数20名の部屋でWINDOWS 7仕様のパソコン10台が常備されております。

会員の中には自分のパソコンを持ち込まれる方も結構みえます。

電腦世界も覗けますよ！

学習内容は、基本的にWORD, EXCELのテキストを松川先生の説明を受けながら進めます。途中、どうしても先に進めない場合がありますが、その時はパソコンに詳しい方がサポートします。それでも埒が明かない場合は先生の登場です。コチョコ、コチョコと手を動かすと瞬時に正常画面へ！まるで「GOD HAND」だと感心してしまいます。



兎に角、パソコン操作で知らない事を知るのは気分良し。今日も又、多少の充実感に浸りながら、家路に就くこととしましょう。

関心のある方は、ぜひ見学に来てみてはいかがでしょうか！



生涯学習センター



グランドゴルフ同好

D-春日野(1) 29期 美術 後藤和貞

こんにちは、9月24日(木)定例会を呼続公園広場で天候も曇りがちで丁度心地よく、プレーすることが出来ました。皆さんはつらつと元気あふれる、ひと時を過ごしました。楽しい1時間30分でした。

33期生の新入会員の山下博和さんが初めて参加しました。最初は慣れなくて戸惑いましたが、2打が入るようになり喜びが一段と歓喜しました。皆さんの参加を歓迎します。

- 毎週木曜日公園。
- AM9時集合の9時20分開始です。



クラブ・同好会活動の一場面

グラウンドゴルフ同好会

新舞子マリンパーク

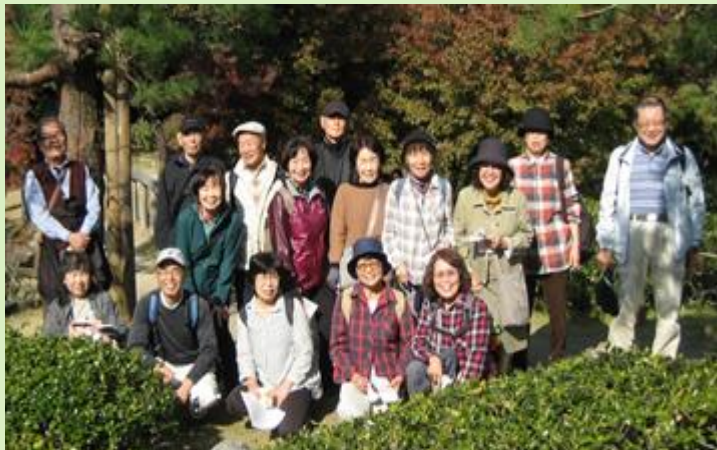
11月12日(木)今日こなみ会 のメンバー14名が、新舞子マリンパークのグラウンドゴルフコースで32ホールプレーを楽しみました。



ウォーキング同好会

白鳥公園散策

11月25日に 天候もよく 暑いぐらいの日になりました。





青春 18 切符のお勧め



B-大生 33期 生活A 山下博和

私は青春18切符の大ファンである。

皆さんは青春18切符の存在をご存じであろうか。この切符は条件付きでJR6社全線を北海道から九州鹿児島まで一日（0時から翌日0時まで）2410円でどこまでも、乗り降りし放題で行くことができるという優れものの切符である。私の住居地は名古屋市南区で、南区にはJRの駅は笠寺駅しかない。しかし、笠寺駅から乗れば一日使い西は九州熊本の八代までゆけるし、東であれば岩手県北上駅まで行くことが可能である。因みに西に向かった場合料金は12540円かかることを2410円で済むということで10130円お得になるということである。このお得になった分でその地方の美味しい郷土料理が思う存分楽しめることができる。



旅の楽しみ方はその地区ごとの自然に出会うこと、歴史を感じる事、地元の人たちとの会話を楽しむこと等色々あるが、**一番の楽しみは何とんでもその地域に伝わる伝統の郷土料理を味わえることだと思**う。昨年北海道を一週間かけて一周した時、釧路で昼食を取るため駅近くの和商市場という市場に立ち寄った。時期的に花咲ガニのメスが捕れるらしく市場の各店先には夥しい数の花咲ガニが並べてあった、元来私は蟹の殻を剥くのが苦手で躊躇していると、女性の売り子さんが「殻は剥いてあげるからどうぞ」というので思わず話に乗ってしまった。別の店で温かいご飯とみそ汁を購入し帰ってくると、綺麗に剥かれた蟹が目の前に出てきて感激した「美味しい!」。これは勝手丼と呼ばれる食べ方で、この市場の複数の店で売っている雲丹・イクラ・貝・イカ類を購入し、丼にのせて食べる食べ方らしい。このような食の出会いも又楽しいものである。更にもう一つの楽しみは駅弁である。今でこそ全国の駅弁販売店は減ってきているが、相変わらず有名どころの駅には昔懐かしい駅弁を販売している。まさに郷土料理の王子様的な見逃せない存在である。

ところで青春18切符の条件について触れておこう。切符は現在一枚12050円で5回分

(よって一回分2410円)使用できる仕組みになっている。5回分というのは一人で5回使っても良し、五人で一回使っても良しということで、切符の使用期間内であれば自由に使うことができる。只、複数人で使用する場合は必ず有人改札口を同時に出入りすることが条件になっている。使用期間は学生が春休み(3月1日~4月10日)・夏休み(7月10日~9月10日)・冬休み(12月10日~1月10日)と言われる期間で、毎年同じ期間(年三回)が使われる。それと、列車は普通電車(快速・ライナーはOK)のみで急行や特急には乗ることはできない、販売はJRのみどりの窓口やJR各駅の改札でも購入できる。

青春18切符と言っているが年齢制限は一切ない。よって、金はないが時間的なゆとりは十二分に持っている私にぴったりの切符である。この通行手形のような切符を糧にして、これからの残された限りある人生を思いきり楽しく過ごしてゆこうと思う。現代はスピードの時代と言われているがスローライフもまたよしである。皆さんも是非一度体験してみることをお勧めして文章を閉じたいと思います。青春18切符万歳!



北海道 旅行

平泳ぎは 4 泳法（自由形・背泳ぎ・バタフライ・平泳）の中、最古の泳ぎで、日本は歴代、オリンピックで男子 5 人・女子 3 人の金メダリストを擁する平泳ぎ大国です。最近のオリンピックでは潜水泳法・ピッチ泳法・等の変遷を経てオーソドックスで研ぎ澄まされた泳ぎの北島康介選手・金藤理絵選手の金メダル獲得で日本の「平泳」大国が確固たるものとなり、密かに涙しました。

私は昭和 8 年（1933）に、名古屋城の西、現在の地下鉄、浅間町駅付近で生まれ育ち、幼少から夏休は健全な心身育成目的の、水練学校に通い、泳ぐ事を覚えました。その水練学校は家の近く押切駅を起点に美濃路に沿って走る郊外電車で清洲駅の近く、五条川の畔に位置し、今は痕跡も無い、飛び込み台を備えた近代的な水泳競技場でした、私はその懐かしい思い出だけが鮮明に残っています。

その後、小学校高学年になると太平洋戦争が激化し、我が家は木曾川下流域、当時の水郷地帯、海部郡立田村に疎開し、夏には地域の河童仲間と終日、舟溜りで遊び水と馴染み泳ぐ楽しさが一層深まりました。

しかし、旧制中学進学となり、疎開先から遠路、現在の西区、西陵高校へ名鉄電車の佐屋駅から電車通学し、授業と言えは戦争の為の軍事教練の毎日で苦痛の日が続き、好きな水泳とは完全に絶ち切れてしまい同時に戦況が悪化し、我が家は遂に名古屋大空襲で、名古屋城と共に炎上、焦土と化し昭和 20 年 8 月 15 日（1945）日本国はポツダム宣言を受諾し長く続いた戦争が終わりました。

その後、我が家は現在の南区・道徳に転居し自給自足で食料難を凌ぎ、同時に学校では部活動が始まり、禪一本の水泳部に入り、地域の「平泳」達人、故・大野虎次郎さんの助言も有って「平泳」一筋に今では想像を絶するスパルタ練習に耐え忍んで、練習に明け暮れた事が今でも思い出されます。

その結果、今は痕跡も無い、千種区の振甫プールで日本水泳選手権、県大会決勝進出を果たし、これを最後に、陸に揚がった河童に変身し、国土復興の仕事に邁進し幾多の難関も水泳で培った根性をバネにして乗り超えた事は水泳を続けたお蔭です。

世の中は高度経済成長が安定期に入り中高年にも生涯スポーツとしてマスターズ水泳と称して年齢不問の男女 5 歳刻みによる地方大会・全国大会・世界大会が「健康・友情・相互理解」を柱に各所で開かれる様になり再び練習を始め、手足の指先に水の懸かりを感じる様になり昔の泳ぎに回帰したと心喜び昭和 63 年（1988）200m 平泳で日本新記録をマークしました。しかし、その泳ぎの力みを感じないリズムカルな感触の素直な泳ぎは直ぐに忘れてしまっ心技体の維持の難しさを痛感し泳ぐ事の難しさを感じました、又平成 29 年（2017）に日本マスターズ水泳選手権大会では 30 回出場を果たし「継続は力」の根源を実感しました。

最後に、私は、お陰様で米寿を迎えましたが、これからも、身の丈に合ったオーソドックスで、素直な「平泳」を焦らずに 100 迄、泳ぎ続けるのが夢です。



スイム



スタート

■ 私のインターネットライフ

広報委員 A-明治 32期 文化B 北條一男

ネットの話の前にその環境作りとなったパソコンについて少しお話をしましょう。

私がパソコンを始めたのは 1996 年に ApplePerforma6260 からで、次に Windows へ乗り換えて Gateway の GP6-333 へ、次に NotePc の IBM380E、富士通の FMV LOOX と続き、これ以後はパーツを集めて自作するようになりました。今迄、パソコンに投資したお金は大体、車が買える 400 万円位でしょうか？！



1998 年当時の PC、右から自作品&Gateway

インターネットのスタートは Windows を使い始めてからでプロバイダーも PIAIa を選び、ホームページ (HP) ソフトの Frontpage を使って自分のホームページを作りました。ところがこのソフトが廃版となったので、IBM のホームページビルダー (HPB) へ。このソフトも IBM から JustSystem へ継承され、現在は HPB22 を使っています。

HP のテーマは何かと聞かれたら、「映画」と答えています。と、言うのも映画が大好きで、観ただけでは忘れてしまうのでデータで残そうと思ったのが HP 制作の動機です。その HP もいろいろ変遷がありましたが、現在に至っています。

“百聞は一見にしかず” と言いますから、私の HP に興味がある人はぜひ、ご覧ください。



URL→<http://bei-tiao.sakura.ne.jp/>

QR→



■HP のタイトルは「映画が一番」です。

■もう一つの映画紹介は「ナビトモのブログ」です。
ここは無料で利用出来ます。

ナビトモブログ



URL→https://www.navi-tomo.com/user/blog/diary_top9125.html

QR→



毎日、当日 TV で放映される映画の紹介をしています。

今、2822 本を紹介しています。

ヒマラヤ・ランタン谷トレッキングの思い出

顧問 C-菊住 29期 福祉A 大田雅巳

もう大分前になるが、2013年の秋にネパールのヒマラヤ・ランタン谷トレッキングに男性5人で参加した。私以外の4人は、その前年に別ルートでのヒマラヤ・トレッキングに参加しており、今回の初参加は私だけだった。日程は日本を出て帰国するまで13日間だった。その時のことを思い出しながら書いてみた。

1) 事前予行演習

前回の経験から、高所のトレッキングなので、事前に高所に慣れるために日本の最高峰である富士山に登っておいた方がよいとのことで8月に一度、春日井の友人と登ってきた。ところが、今回の参加者全員でも富士山に登ろうという提案があり、10月の初め、その年二度目の富士山に登山することになった。

前日に御殿場のホテルに泊まり、翌日の6時頃、仲間の車でホテルから富士宮登山口まで行き、8時過ぎから登山を開始した。富士山のような高い山の山小屋は、8月一杯で閉鎖されているので登山者は殆どいなかった。この日は快晴の天気ですぐ始めから、頂上がはっきりと見えていた。こんなことは滅多にないことらしい。13時頃には剣が峰に着き、暗くなる前の4時半頃には下山した。富士山は天気良ければ日帰り出来ると聞いていたが、本当であった。お陰で9時には帰宅できた。



2) 日本を出発

ネパールへの出発は10月下旬、名古屋からの参加は自分だけだったので仲間とは成田空港で落ち合った。ところがところが、大トラブルが発生。何と今回の山旅のリーダーであるKさんが期限の切れた古いパスポートを持って来てしまった。そんな訳でKさんは搭乗できず、4人だけで乗り継ぎ地の中国広州に向かった。広州では1日、自由行動の時間があり、市内見物できた。広州からネパールの首都、カトマンズへ行く航空機の搭乗は2日目の夜だったので、Kさんとは広州の空港で無事に合流でき、カトマンズには夜遅くに着いた。旅ではこういうハプニングが起きることもあるのである。

3) カトマンズからトレッキング出発地のジャブルベシに移動

日本を出て3日目はカトマンズから山旅の出発地ジャブルベシまではバスで移動した。ホテルの前で日本語を話すガイド1人とポーター5人が合流した。ネパールの山旅では法律で必ず、ネパール人のガイドとポーターを雇わなければならないことになっているとのこと。我々一行は貸し切りバスであったが、現地の人や一般の旅人たちが乗ったバスは座席は満席なので、バスの上にも多くの人に乗っており、我々とは大違いであった。バスに揺ら

れること10時間でシャブルベシ（標高 1,460m）に着いたが悪路でバスの揺れが激しく、少しバス酔いした。バスの屋根に乗った人達もだいぶ遅れて無事に着いたようだ。

4) トレッキング開始

日本を出て4日目からいよいよ歩き始めた。ガイドが先頭を歩き、ポーターが寝袋などの大な荷物を運んでくれるので、我々は、水、軽食、カメラ、着替え等を持って歩けばよいので肉体的な負担は少なかった。ヒマラヤの山を眺めながらのトレッキングは最高に気分がよかった。時期的には雨期が終わり、トレッキングには最適なシーズンとあって外国人も多く来ていた。ガイドの話では数年前まではトレッカーは日本人が一番多かったが、今は中国から陸路を使ってくる中国人が一番多くなっているとのことだった

5) ランタン村に到着

高山病にならないようにするため、毎日ゆっくり歩き、トレッキング開始から3日目の午後にこのコースでは最後の集落であるランタン村に着いた。高度は3,500mであった。実は前日あたりから、食あたりか、高山病かで下痢が止まらず、休憩のたびにトイレに行く始末であった。トレッキングのルートに沿ってトリスリ川という川が流れており、簡易トイレではあったが、水が豊富で手洗い等後始末には困らなかった。夕方になると飲んべーの仲間が待ちかねていたようにビールやワイン、ウイスキーを飲み始める。そんな中で私はなかなか現地の食事にも慣れなかった。

このランタン村に宿泊したホテルで一人旅の若い日本人に出会った東京の大学を休学しヨーロッパを一人で旅してきたとのこと。まだいくつか回って2月に戻るとのことだった。彼にはポーターも付いていず、一人で山の道具を持っての旅だった。こんな若い日本人がトレッキングにと驚いたが、日本の若者もけっこうやるじゃないかと妙に感心したことを覚えている。

6) キャンジンゴンバ滞在



ランタン村から約4時間ほど歩いてキャンジンゴンバ（標高3,850m）に到着したが、ここまで来てやっと体調がよくなってきた。ここからは最高峰のランタン・リルン（標高7,243m）が見えて来た。真っ白な雪を抱く雄大な山である。こども



簡易ホテルはあり、食事の心配はなかった。キャンジンゴンバには3日間いて、日帰りで登れる山、キャンジンリー（標高4,550m）と名前は失念

(5,000m 弱) の山にも登ってきた。身体が慣れてくると行けるものだと思った。ネパールでは 8、9 月は雨期なのでそれを避けて行ったので雨には殆ど会わなかった。山道の荷物運びは一般にはポーターかヤクの背中に荷物を括り付けていくのが普通である。ランタン村までは人が住んでいるのでヤクの糞は村人が集めて乾燥し、燃料として使っている。道に落ちている糞はそれほど多くないが、キャンジンゴンバでは人がそれほど多くないので、道にはヤクの糞が一杯であった。慣れないうちは靴で踏まないようにしていたが、そのうちに避けようがなくなってきて踏みながら歩いた。肉食ではないので、においも慣れるとそれほど気にならなくなった。

7) 帰路

キャンジンゴンバからの帰路は往路を戻ったが、帰りは往路を 2 日かけて下り、出発地のシャブルベシに戻ってきた。道中では欧米からのトレッカーも多く、食事時に彼らから旅の話聞くのも楽しかった。ネパールに無事戻ってきた日はガイドに教えてもらった川沿いの温泉に入り、汗を流した。その日の夕食はホテルでガイドとポーターと我々とで打ち上げの食事会をやったことも楽しい思い出だ。



カトマンズからは夜行の飛行機に乗るため、昼間はカトマンズを見物した。トレッキングの最中は綺麗な水の流れを見てきたが、川の水も淀んでいるようで、あちこちでメタンガスの匂いがしていた。



夜行の飛行機に乗り、早朝に広州に着き、成田行きの便に乗換え、2 時頃、成田に着いた。4 人仲間は、関東在住のため、自分だけは、成田エクスプレスから、新幹線乗り継ぎ、7 時過ぎに無事帰宅した。

今回のトレッキングは、中国経由でネパールに行き、ネパールの旅行会社に現地のトレッキングを依頼しての旅であり、日本の旅行会社を通したわけではなかったので費用は旅行保険を入れても 20 万円は超えず、格安の旅であった。



名古屋城あれこれ(その2)

D-笠寺(2) 地域B 31期 各務文治



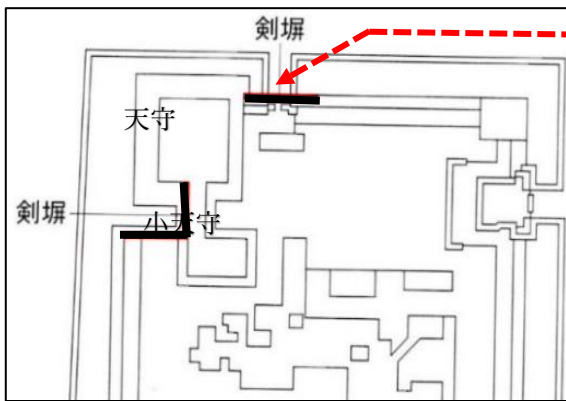
第53号では、主要な城門の「枅形の門」を防御施設という面から述べてみました。本号では、別の防御の仕掛けについて見てみたいと思います。

< 剣 堀 >

次の写真は、現在、天守の東側に直結する不明門ふめいの上に通された土堀つるぎ（外側）の軒先の様子です。軒先に槍の穂先を並べて、石垣などを

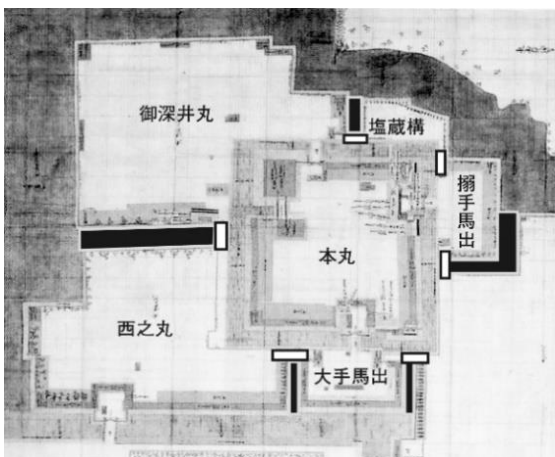
登って忍び込んでくる者に対する防御の備えで、剣堀と言われます。忍び返しふめいの一種です。同様の剣堀が、小天守と天守を繋ぐ橋台の堀側の土堀にも設けられています。

北



< 鵜の首 >

下の図は、西之丸・御深井丸・塩蔵構・搦手馬出・大手馬出などで嚴重に囲まれた名古屋城の本丸です。各曲輪間くるわは、「細長い仕切り堀」の先端にある「土橋」によって繋がっています。この「土橋」のことを「鵜の首」と言います。（「細長い仕切り堀」を「鵜の首」という説もあります。）これらの土橋は、内堀に向けて掘られた「仕切り堀」によって、あえて幅の狭い橋になっています。



□ 土橋
■ 仕切り堀

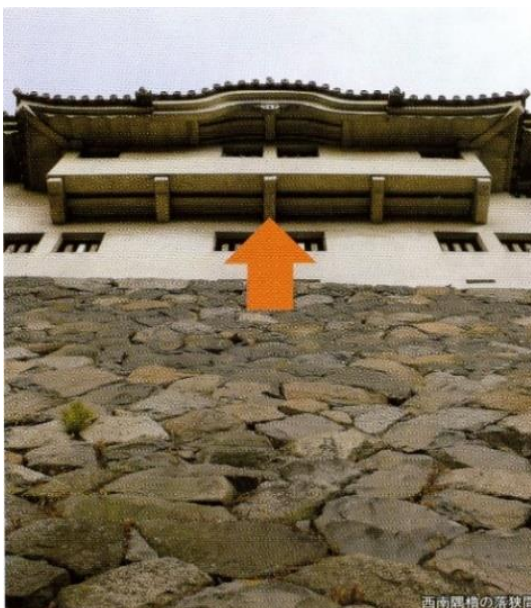
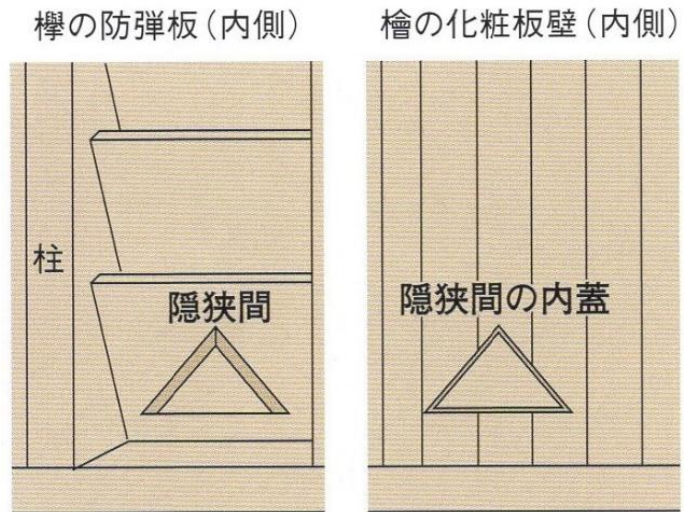
実は、この土橋の狭さに防御の秘密があるのです。工学博士で城郭建築に詳しい三浦正幸氏は、「この土橋は、幅が狭いので、敵の大軍が渡ろうとした場合には渋滞が起こる。→これに対して本丸の隅櫓や多門櫓から弓矢や鉄砲で上方から打ち掛ける。→土橋上は、狭くて逃げ回れず、しかも、土橋の先にある城門にさえぎられて土橋の上で停滞し、弓矢

や鉄砲での攻撃がさらに有効になる。→また、内堀（空堀）の幅は狭いので弓矢の射程内に入り、仮に一つの曲輪が敵の手に落ちたとしても、その隣の曲輪に敵が侵入するのを完全に防げた。」と解説しています。この幅の狭い「鵜の首」と呼ばれる土橋こそ、名古屋城の非常に優れた防御の仕掛けの一つでした。

<防弾壁と鉄砲狭間>

名古屋城天守の外壁は、厚さ30cmもある白漆喰の塗籠の壁です。その分厚い壁の中には、厚さ12cmもの檼や檜の堅い板が右の模式図（左側）のように、よろい状にはめ込まれていて、鉄砲の砲弾にも十分耐えうる頑丈な防弾壁になっていました。さらに壁の中の檼や檜の横板には、図のように、三角形の鉄砲狭間が切れ、その上に化粧板を縦に張り（右側の図）、鉄砲狭間には蓋がは

められていました。また、厚い壁の外側は、壁土を塗って鉄砲狭間を塞ぎ、敵から見えないようにしていました。この仕掛けを隠狭間と言います。この隠狭間は他の城にもありましたが、全面的に取り入れたのは徳川家康で、名古屋城ならではの備えだったと言うことです。もっとも、鉄砲狭間を隠した理由について、先の三浦氏は、「狭間の存在を知らずに近寄った敵に不意打ちをくらわすため、と言う江戸時代の軍学者の説は、泰平の世になってからの俗説で、高層建築である天守の狭間を開口しておく、外側に蓋があっても風雨が吹き込むので、普段は塗り塞いであった。」と述べておられます。



<落狭間>

左の写真は、西南隅檼の落狭間を下から見たものです。石落としとも言われます。名古屋城に現存する三つの隅檼や天守の堀側の出窓がその施設です。写真のように、出窓の床が開くようになっていて、戦時に石垣をよじ登ってくる敵に対して、上から石を落とす仕掛けです。しかし、本来は、死角なく、銃火をあびせる工夫だったと言われています。

<写真・文の引用文献>名古屋城検定実行委員会発行『名古屋城』
名古屋城 PR イベント実行委員会発行『知れば知るほど好きになる名古屋城』

令和2年度 秋の褒章

こなみ会会員の子安真知子さんが、褒章を受章されました。

受章された喜びの声と、これまでの苦労話などをお聞きいたしました。

令和2年度秋の叙勲で、思いがけず藍綬褒章を頂き身に余る光栄でございます。

今回の受章は、名古屋家庭裁判所調停委員として20年余り務めさせて頂いたご褒美と有難くお受けしました。耳の聞こえない・話せない聴覚障害者（聾啞者）の方々、また目の見えない・聞こえない（盲聾者）の方々と共に手話通訳や筆記の活動をしていた当時、調停委員の方からの誘いを頂きました。私にはとても務まらないと辞退しましたが長男の勧めもあり、再度の推薦をお受け致しました。

調停には、離婚（親権・養育費・子供との面会・財産分与等）や認知、遺産分割など家庭内の問題の申立てが多くあります。一件一件丁寧に傾聴し、真摯に誠実にと心掛けてまいりました。退任後は関連しています相談員の仕事に携わっていただけると考えております。これまでの間、公私共に支えて頂きました皆さま方へ深く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。



短歌

廣瀬敏雄

十九期 文化A

遠くからわれの身案じそれな
気遣い世話をつくしくくる娘

この頃は日付を越えて読書す

朝寝坊してブランチとなり

未来に行く道をつくるが青空を

飛行機雲が切り裂いて行く

イルカショー見っほおぼるおにぎりの

こぼれつ飯粒雀がといばむ

腕時計でかけに探せど見当たらず

あるはずなれどあるはずなれど



俳句

原 善彦 二十六期 文化A

カーテンを 一気に引きて 年新た

賀状 来ぬ人を案ずる 独り酒

薄粥が ぐつぐつ煮えて 暑菜かな

緊迫の ドラマは終わり 蜜柑むく

夕日さす 鳥一羽の 冬田かな



太田 敏子 三十三期 文化A

かしゃかしゃと 爪をとぐ猫 鰯雲

あぜ道を 頭垂れてる 稲穂かな

風の夜や 八尾町では 金踊り

出不精な 夫を誘ひて 萩を見に

ふととまり 秋の深さと 焼きいもを



◆愛護会・クラブ・同好会の紹介◆

公園愛護会 (公園清掃)



呼続公園 会長：古井正一 (18期) TEL：090-4264-5383

毎月：第一月曜日 8：00～

笠寺公園 会長：畑中則雄 (26期) TEL：090-9901-1023

毎月：第二月曜日 7：30～

ペタンククラブ



代表 瀬口 勝(19期) TEL：822-3307

呼続公園 毎週日曜日 8：30～10：00

ウォーキング同好会



代表 森 晴生(24期) TEL：090-1566-4141

(25会) 毎月25日 10：00～

マーじゃん同好会



代表 森 晴生(24期) TEL：090-1566-4141

毎週土曜日 8：45～11：30

笠寺福祉会館

パソコン同好会



代表 島田謙二(29期) TEL：090-1757-8349

毎月第1・3火曜日 9：30～11：30

南生涯学習センターIT室

グランド・ゴルフ



代表 竹内孝明(25期) TEL：090-7959-0218

毎週 木曜日 10：00～12：00

呼続公園グランド (サマータイム有り)

軽めのハイキング



世話人 大田雅巳(29期) TEL：090-4621-5735

同好会

適宜計画 (1～2ヶ月ごと)

ボーリング同好会



世話人 伊藤敏春(31期) TEL：090-9185-2932

適宜計画 (1～2ヶ月ごと)

南区の歴史愛好会



世話人 鏡味保男(29期) TEL：090-1230-5974

原則 (毎月第4金曜日)

ゴルフ同好会



世話人 伊藤敏春(31期) TEL：090-9185-2932

適宜計画 (1～2ヶ月ごと)

料理クラブ



世話人 鈴木加代子(31期) TEL：090-9929-7490

偶数月 第4月曜日 9：00～

社福協 5階調理実習室

令和3年1月～4月「こなみ会」行事予定表



注意

新型コロナ禍の影響で、全ての行事や種々の活動が変更や中止を余儀なくされております。変更後の日程等は定例会の報告やそれぞれの代表者の連絡を注意して聞いて参加しするようにお願い致します。



月	日	会議・行事	会場
1月	未定→中止	熱田神宮参拝・新年会	未定
	上旬	「こなみ会だより」第54号発行	笠寺コミセン
	16日(土)	定例会議(9:30～11:30)	笠寺コミセン
	21日(金)	区会説明会(2年生対象)	鯉城ホール
2月	20日(土)	定例会議(9:30～11:30)	笠寺コミセン
3月	上旬→中止	こころの絆創膏	金山駅コンコース
	9日(火)→中止	第11回鯉城会OB文化祭	鯉城ホール
	13日(土)	定例会議(9:30～11:30)	笠寺コミセン
	14日(日)	名古屋ウィメンズマラソン	コース沿線ボランティア
	27日(土)	新旧役員引き継ぎ(9:30～)	
4月	10日(土)	臨時三役会議(9:30～)	
	17日(土)	定例会議と総会(9:30～)	

「編集後記」

「こなみ会だより」の第54号の発行につきましては、新型コロナ禍で行事やボランティア活動が制限される中、皆様方から多くの投稿をいただき有難うございました。

本年は「こなみ会」設立30周年で記念すべき節目に年に当たります。7月の第53号につき記念を込めてカラー印刷で発行いたしました。これからも「こなみ会だより」に皆様方の活躍の様子やご意見を沢山お寄せ下さるようお願い申し上げます。

発行者 名古屋市高年大学鯉城学園・南鯉城会(こなみ会)
 発行責任者 南鯉城会会長 伊藤敏春
 広報委員 杉浦和司 北條一男 森田登志雄 羽田年克
 顧問: 木村満治

一人ひとりができる新型コロナウイルス感染症対策

■3つの密(密閉・密集・密接)の回避

- ① 他の人との距離(2m以上)を十分とる! ②窓やドアを開きこまめに換気!
- ③ 屋外で密集するような運動は避けましょう! ④飲食店でも距離を取りましょう
- ⑤ 会話をするときマスクを付けましょう! ⑥電車やエレベーターでは会話をつつしみましょう!

■手洗い(正しい手洗いを行いましょう)

ドアノブや電車のつり革など様々ものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。

■咳エチケット(マスクの着用)

咳エチケットとは、感染症を他者に感染させないために、咳・くしゃみをする際、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖、肘の内側などを使って口や鼻を押さえる事です。

(厚生労働省の対策の中から一部抜粋)